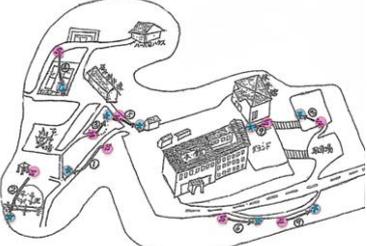


No.	113	フライングディスクゴルフ(FDG)			
概要	ゴルフのボールの代わりにフライングディスクを使用し、バスケット型の専用ゴールに、何投で投げ入れることができるかを競う。				
内容	人数(人)	~40人	時間	2~3時間	
	対象	小1以上	時期	通年	
	場所	敷地内			
	指導形態	自主活動 ・ 事前の説明のみ ・ 直接指導			
安全管理	引率者による監視と職員による巡回				
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○ 心身の健康・体力の保持・増進を図る。 ○ ルールを守ったり(工夫したり)、チームで作戦を考えたりしてゲームを行いながら、仲間との交流を深める。 ○ コースをまわりながら自然散策をし、サン・レイクの自然に親しむ。 				
準備	施設から貸出	<指導者に> 無線機 <研修者に> フライングディスク, ゴール(常設) <各グループに> スコア用紙, バインダー, 筆記用具			
	団体で準備	活動しやすい服(長袖・長ズボンが望ましい), 履き慣れた靴, 帽子, タオル, 水筒 雨具(カッパ), 虫除けスプレー(季節に応じて)			
	確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ(1グループ3~4人程度)を編成する。 ・指導担当スタッフと実施方法や監視体制等について事前に打合せを行う。 ・低学年の場合、各グループに引率者が同行する方が望ましい。 			

	内 容	留意事項
活動前	<職員との打ち合わせ>(開始10分前) ・進行方法(ルール説明、答え合わせ等)、時間配分の設定 ・引率者の役割や立ち位置 ・緊急時の連絡方法、無線の使い方	・荒天時は相談の上、実施判断をする。 ・無線は他団体の活動と併用することもあるので、緊急連絡のみ使用する。
活動の説明	<職員による説明> ○めあてや活動の進め方 ・コース概要(順路、班編成の確認) ・ルール、スコア、投げ方 など 	・一人一人のスコアだけでなく、グループ毎の総合スコアで行うこともできる。  1ホール PAR5
展 開	○注意事項について聞く。 ・安全上の注意 (走らない、コース以外は立ち入らない、車の通行に注意 など) ・ディスクがコースアウトした場合について <練習> ○必要な物品を受け取る。(準備物参照) ○投げる練習をする。	・コース以外は立ち入らないが、ディスクがそれた場合は安全に十分注意して回収する。回収できない場合は無理に取らず、担当職員に伝える。 ・グラウンドや体育館など広い場所で行う。
	1)グループ毎に一斉にスタートする。 ・指定されたスタート地点からコースを回る(全9ホール)。 ・グループの中で交代しながら、ディスクを投げる。 ・スコアを記録して、次のホールへ移動。 2)9ホール回り終えたら、ゴール。 ・最初に説明を聞いた部屋に戻って待つ。 3)スコアの計算、成績発表 全グループが部屋に戻ったら、それぞれのスコアを確認し、成績発表をする。 4)ふり返りや感想発表、まとめの話などを行う。 5)片付け、掃除をする。道具を返却する。	・各グループが最初に行くホールを分かれてスタートすることで、混雑を防ぐ。 <引率者>コース内での監視 ・立ち位置につき、無線のつながり具合を確認する。 ・立ち位置、その周辺で巡回(または各グループに同行)しながら、安全監視を行う。 ・スコアのよし悪しだけでなく、一人一人のがんばりを評価する。みんなで活動を楽しむことに主眼をおきながら見守る。 <職員> ・適宜、巡回する。